令和８年 10 月 15 日
大館市商工課

令和８年度大館市ベンチャーラボ地域おこし協力隊（プレーヤー）活動業務に係る公募型企画提案競技の審査結果について

令和８年度大館市ベンチャーラボ地域おこし協力隊（プレーヤー）活動業務に係る公募型企画提案競技について、審査の結果、次のとおり優秀提案者を選定しましたのでお知らせします。

１．審査会開催日

令和８年 10 月３日（土）

２．募集人数

７名

※　評価点が満点（500 点）の６割（300 点）未満の者は優秀提案者に選定しない。

３．応募者数

８名

４．優秀提案者（合格者）数

６名

５．審査結果

（１）優秀提案者（申込順）

・大竹　一城
・野間　健太郎
・照井　美有
・畠山　直樹
・田村　憲一
・加賀屋　結眞

（２）非選定者（不合格者）

・Ａ　　２５３点
・Ｂ　　辞　　退

６．評価項目及び配点

「評価項目及び評価基準」のとおり

評価項目及び評価基準

１００点満点×審査員５名＝５００点満点

評価項目	評価基準		配点
事業有望性	市場規模	ターゲットが明確か。需要が見込めるか。	10
	収益性	協力隊任期終了後も自立して運営できる収支計画か。	10
	競争優位性・革新性	既存のサービスと差別化できているか。独自のアイデアがあるか。	10
地域適合性	地域資源の活用	土地の特産品、歴史、自然、遊休資産などを有効に活用しているか。	10
	波及効果	雇用創出や交流人口増など、地域全体へのプラスの影響があるか。	10
	既存産業との関係性	地元の既存業者と対立せず、連携や補完ができる関係を築けるか。	10
応募者の素質	スキル・経験・意欲	提案事業を遂行するための経験や専門知識を有しているか、あるいは、それらを習得し遂行するに足る高い意欲・向上心を有しているか。	10
	ネットワーク	外部の専門家や販路など、事業を加速させる独自のつながりがあるか。	10
	定住可能性	地域への理解があり、委託契約終了後もその土地で暮らす意思が感じられるか。	10
全体の印象		全体の印象や人間性、提案書とプレゼンテーションの整合性、実現可能性など、全般を評価する。	10